



新築住宅には交付金を支給

防災・くらし・福祉優先の予算を



質問者
寺嶋 正 議員

町の平成25年度予算編成について伺う。

歳入面における町税・地方交付税・県補助金・町債などの財政見込は、歳出面における人件費・扶助費・公債費等の管理的経費と政策的経費の配分は、定住化促進の施策や地域産業の振興による地域活性化策、生活基盤の整備などの方針はどうされるのか。

特に住民生活に直接影響のある防災・くらし・福祉（保健・医療）施策の予算については？

A

定住化対策を柱にメリハリのある予算にする
回答（町長）

予算編成は作業中だが、県補助金の削減が予想されることや、長引く景気の低迷から所得の減少が続く、住民税などに影響があると懸念される。定住化対策に向けて、積極的な予算を組むためには財

政調整基金の取り崩しも考えている。新たな事業として、小田急の「グーパス」(*)の導入、子どもたちの防災グッズを学校に備蓄することなどを検討している。



質問者
菅谷 一男 議員

松田の未来を開く教育行政の課題について

デフレ経済からの脱却が遠のいた感のある昨今ですが、「次代を担う人づくり」の育成は、その「歩」を止めることは成りませぬので、次の事項について教育長の見解をお伺い致します。

① 寄地区における幼小中学校の「あり方」や、適正規模等の検討会が討議をされておられま

活基盤の整備を検討する。防災・くらし・福祉などの重点事業には傾注し、メリハリのある予算としたい。

※グーパスとは：子どもが小田急線の自動改札を通過時に、親の携帯電話へメールが送信されるサービス。

すが、町の指針の確立は。

② 総合計画の幼児と学校教育の取り組みの中で、「生きる力」の育成を基本目標としておりますので、学校教育現場において、郷土愛・道徳教育の充実・学力の向上・家庭教育、教育資質の向上・公共の精神等々、教育基本法



中学校で必修科目となった柔道 (写真提供・松田少年柔道クラブ)

や学習指導要領の改定趣旨にふさわしいものになっておりますか。

A

新学習指導要領で授業の質は変わる
回答（教育長）

① 平成23年4月設置の寄地区学校あり方検討委員会は、「子どもの幸せを第一に考える」を基本に、メリットとデメリット等を多面的に比較討議をし、24年度末には提言書を教育委員会に答申する。委員会は提言内容を充分

熟慮のうえ、町長部局と協議を行うが、最低でも1か年程度の時間的猶予が必要と考えている。

② 子どもたちの「学力」・「体力」の低下と「対人関係の希薄化」、「生活習慣の乱れ」が問題と指摘されている。学習指導要領の改正趣旨に沿い、学力では「思考力・判断力・表現力」、心の教育では「道徳教育による生活習慣や礼儀」、「自他の命の尊重」、「他者への思いやり」、規範意識、約束や社会の規則を守り共に協力する「公共の精神」などを育むことに力を入れている。